

大村市政だより

実弾射撃

陸上自衛隊では、4月中の実弾射撃をつぎのとおり行ないます
 実施場所=池田射撃場
 実施日程=3日~6日、10日~15日、17日~22日、24日~28日

■昭和33年4月22日第三種郵便物認可 ■毎月3回1日・10日・20日発行 ■定価1部5円
 ■発行所 大村市役所 ■編集人 総務課長 菊池綱昌 ■印刷所 合同印刷所



【写真】=うっそうとしげる大まき

文化財を大切に 黒門など文化財に

大村小学校の本小路筋にある通称黒門と呼ばれる御成門と、玖島城内大手口正面石垣の上に枳形亭と隣接してそびえる四本のまきの木、そして大村神社境内に一本、二重馬場大鳥居近くに三本だけあるくしまざくらが、それぞれ県文化財に指定されました。

御成門は、代々藩主の五教館専用門で、天保2年(1,831年) 桜田屋敷内にあった五教館を本小路に移したときに建てられました。玖島城のまきは、根囲り3.7メートル高さ17メートルに及び、慶長4年(1,599年) 喜前公によって城が築かれた時植えられたもの。また、くしまざくらは、明治18年大村神社が建てられた時献木された里桜で、花卉の中から葉が出外花のめしべと内花のがくをかねた珍しい花です。

【写真】=代々の藩公が通られた黒門



【写真】=めずらしい花をつけるくしまざくら

○ (ま)をとりくたかふ ○

明るく正しい選挙を 統一地方選挙近づく

近く任期満了になる長崎県議会議員および大村市議会議員の選挙が、つぎの日程で行なわれます。なお、この選挙は全国的に選挙期日を法律で定めたいわゆる統一地方選挙です。

県議会議員一般選挙

告示日 3月31日

投票日 4月15日

市議会議員一般選挙

告示日 4月18日

投票日 4月28日

不在者投票は こうしてできる

投票日の当日つぎのようない理由によって、どうしても投票所に行きたくないと票することができないときは、あらかじめ不在者投票をすることができま

す。なお、不在者投票をするときは、証明書(一定様式)の提出など、必要最少限の手続がいりますが、それほどめんどうな

ものでありません。

せっかく設けられた制度ですから、該当するときは十分活用してください。

不在者投票のできる理由

- ① 大村市外で職務や業務に従事中である者
- ② やむを得ない用務または事故のため市外に旅行中または滞在中の者
- ③ 病氣、負傷、妊娠、不具又は産じよくにあるため歩行が著しく困難な者(在宅投票はできません。)
- ④ 県議会議員選挙において県内の他の市町村に転出し引き続き居住中の者

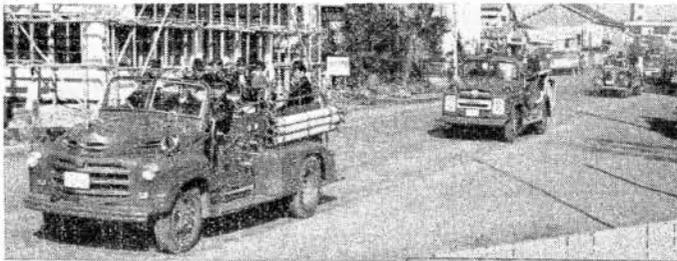
不在者投票のできる期間および時間
▽県議選挙
3月31日から4月14日まで

▽市議選挙
4月18日から4月27日まで
時間は午前8時30分から午後5時まで(土曜日曜も含む)
不在者投票の場所
選挙管理委員会事務局
なおくわしいことは市選挙管理委員会事務局へ。

火の元に注意しよう

—消防車で呼びかけ—

市の消防署と消防団は、春の火災予防運動の一つとして消防車によるパレードを行ない、火災をなくしましょうと呼びかけました。火災の原因は、私たちのちよっとした不注意によるものが大部分ですが、私たち1人1人が十分に火の元に注意して、大村市から火災をなくするよう努力しようではありませんか。



問合せ電話番号

4350 直通(臨時電話)
4111 市役所(執務時間中)
選管と申出てください

交通教室

ヘルメットの 効果てきめん

二月一日午後七時十五分ごろ、原口郷国道上で酔ばらい運転のバイクが八十キロの猛スピードで先行中のライトバンを追越したまではよかったが、

前方五十メートルの地点に大型ダンプカーが駐車していた。あわててハンドルを右に切ってさけようとしたが、スピードが出過ぎていたためハンドルを取られて左横転。バイクは火花を飛ばしながら十数メートル滑走し、運転者は頭からさかさか突込み棒立ちになったまま数メートルスライディングランプカーの右後車輪に衝突して虫の息。だが、この酔ばらいさん感心なことにはヘルメットをかぶっていたため、軽い脳しんとうのみで無傷だった。

国民年金手帳を更新

昭和三十六年四月から国民年金保険料を納めておられる方の手帳が、本年四月から新しくなります。取りまとめ組合や市保険年金課、各出張所であずかっている手帳は、新帳と取替えて古い手帳は組合代表者の方を通してください。

おしらせコーナー

中小企業労働
福祉施設改善資金
申込み受付

県では中小企業における保健衛生施設、安全危害防止施設、文化厚生娯楽施設などの整備改善を行なう場合の資金をつぎのとおり貸付けることになりました。

- ▽申込み資格
資本金が一千万円以下
- ▽貸付利率
日歩一銭三厘七毛
- ▽貸付期間及び償還方法
二年以内 六月以内
内据置後月賦償還
- ▽申込み
三月三十一日までに

もしくは従業員三百人以下の法人または個人の企業

▽貸付限度額
百万円以内

▽貸付利率

▽貸付期間及び償還方法
二年以内 六月以内
内据置後月賦償還

▽申込み
三月三十一日までに

長崎か佐世保の労働事務所へ申請書を提出する

なお、申請書の様式その他くわしいことは市商工水産課へおたずねください。

種痘の予防接種

▽該当者 生後二カ月から十二カ月たっている人でまだ一回も種痘の予防接種をしていない人

▽料金 無料

実施場所	実施日	
	接種	検診
市役所出張所	4月3日	4月10日
竹松出張所	4月4日	4月11日
萱瀨出張所	"	"
市立病院出張所	4月5日	4月12日
福重出張所	4月6日	4月13日
松原出張所	"	"

※時間はいずれも午後2時から3時30分まで

注意 ①麻しんワクチン

(はしかワクチン)を接種して一カ月以上すぎている人は控えた方がよい
②著しい栄養障害者、まん延性の皮膚病患者、重症または熱性患者、径口生ポリオワクチン接種後二週間以上経過していない人は接種できません。

旧金鶏勲章年金受給者一時金の受給資格を退加

三月十日号で手続方法をお知らせしましたが、つきのこと追加します

▽昭和三十八年四月一日現在生存している人

県育英奨学生を募集

昭和四十二年度長崎県育英会奨学生をつぎのとおり募集しています。

▽募集期間 三月二十日から四月三十日まで

▽応募資格 昭和四十二年大学(短大を除く)に

入学した者並びに現在大学に在学中の者

▽出願手続 市教育委員会事務局に出願書類が

ありますので、くわしいことは事務局におたずねください。

忌明に寄付

市内原郷の仁田勝俊さんは、亡夫文市さんの忌明に際し、萱瀨小学校の教育施設及び備品の購入に役立ててください。と金一封を教育委員会に寄付されました。

講演会案内

▽日時 三月三十日 午後二時半より

▽場所 中央公民館 講座室

▽演題 南蛮史料と大村

▽講師 松田毅一氏

犬の登録と予防注射

昭和42年度の犬の登録と第1回目の狂犬病予防注射をつぎのとおり行ないます。犬を飼っている方は必ず登録するようにいたしましょう。

▷対象犬 生後91日以上たっている犬

▷手数料 登録…一頭につき 300円

注射…一頭につき 210円

なお、犬は丈夫なくさりかひもで引いてきてください。

登録と注射のすんだ犬には必ず鑑札をつけましょう。鑑札のない犬は補獲されます。

実施月日	実施場所	実施時間
4月3日	大村市役所	9.00~15.30
" 4日	図書館前庭	9.30~12.00
" " 5日	大武公民館	13.30~14.30
" " 6日	今村" "	10.00~10.30
" " 7日	溝陸" "	11.00~11.30
" " 8日	三浦出張所	13.00~14.00
" " 9日	農協出張所	14.30~15.00
" " 10日	鈴田出張所	9.30~14.00
" " 11日	岩松駅前出張所	14.30~15.30
" " 12日	西大村出張所	9.30~15.30
" " 13日	諏訪公民館	9.30~12.00
" " 14日	池田" "	13.30~14.30
" " 15日	徴神堂広場	15.00~16.00

愛の血液たすけあい

みんなの、きれいな血を……



受付
毎週金曜
午後1時
市立病院



〔図書館だより〕

佐賀県史料集成1 2巻(佐賀県立図書館)
 ラジオ設計自由自在 (奥沢清吉)
 トランジスタ技術入門 (曾根仁)
 幽囚回顧録 (今村均)
 原色日本郵便図鑑 (第一法規出版)
 生物 上巻 (学習研究社)
 新しい半導体素子 (酒井善雄)
 標準音楽辞典 (音楽之友社)
 無機化学 上下巻 (ヘスロツプ外)
 出版年鑑 (出版ニュース社)
 日本古代仏教史の研究 (鶴岡静夫)
 大東亜戦争回顧録 (佐藤賢了)
 歴史よもやま話 (池島信平)
 につぼんの印象 (Jカーカップ)
 海軍主計大尉小泉信吉 (小泉信三)
 経済白書 (経済企画庁)
 あらゆる挨拶と式辞 (文進堂)
 無線用数学 上下巻 (谷村巧)
 エンジン付き模型信工作 (高杉一郎)
 トランジスタと通修工学 (三熊文雄)
 長崎市史 風俗篇 (長崎市役所) 古書
 史籍雑纂 (図書刊行会) 古書

市民手帳

4月中の当番医

【2日】 藤井内科 中村産婦人科 中島外科 毛利内科
 【9日】 海浜内科 野口内科 田川内科 岩崎医院 福田産婦人科
 【16日】 松尾外科 今田内科 田中内科 中央産婦人科 出口小児科
 【23日】 近藤内科 朝長産婦人科 上田内科 原医院 貞松整形外科
 【30日】 寺井内科 田崎外科 榎本産婦人科 楠本眼科
 × ×
もち米の小売値を改正
 3月1日から主食用もち米の小売価格が改正されています。
 水稲もち米 (10キロ) 1,570円
 陸稲もち米 (10キロ) 1,495円

▼福祉事務所だより▲

宮崎政儀さんをご存知の方はありませんか

元満州奉天市におられた宮崎政儀さんに引揚者給付金の国庫債券を交付

したいのですが、現住所

がどうしてもわかりません。この方の現住所が親族の方の現況を知って

られる方がありましたら市福祉事務所までおしらせください。

▽氏名 宮崎政儀

▽生年月日

大正八年八月生れ

▽満州での職業

赤十字社社員

▽引き上げ年月日

昭和二十二年十月

史跡めぐり

〔大村純熙〕

大村純熙公は天保元年(1830年)十一月二十一日二十八代藩主純昌公の第八子として玖島城で生れ利純と称した。弘化四年(1847年)二月二十一日純熙公の後をつぎ十七才で三十代藩主となった。

嘉永元年(1828年)純熙公は藩医長と俊達と合議し古田山(荒平と城の尾の中間)にほうそう小屋を開き種痘の予防に努めた。安政元年(1854年)五月江戸より無念流の剣所を示し、明治維新の役

客齊藤歡之助を大村に招き、武術の師範役を命じた。道場「微神堂」を開き武術を藩士に奨励した。学門にも力をそそぎ藩校五教館に多くの藩士を学ばせ、優秀な者は上京させて昌平校などに遊学させ人材の養成をはかった。この結果他藩に卒先し、多くの維新の功労者を出した。



(完)

には鳥羽伏見の戦を始め桑名城の占領、江戸城の武器の臨時検査、上野の彰義隊討伐、奥羽追討などかずかずの戦功を立てた。とくに刈和野(秋田県)でははげしい戦と白兵戦が展開され多数の戦死者を出したが、各地の戦功により明治二年六月江戶城大広間で、全国の諸侯、重臣の居並ぶ席上で明治天皇より薩摩、長州につき第三番目に三万石の加増と感状をたまわり大村藩知事に任ぜられた。多大の功績をのこした純熙公は明治十五年一月十三日五十二才でなくなられた。

【訂正】前号の一ノ瀬勇三郎の記事中、大正七年死亡は昭和七年の死亡でした訂正いたします。

昨年四月上旬号から連載いたしました大村市内史跡めぐりを今回で終ります。ご愛読有難うございました(編集者)